

愛隣館研修センターニュース

〒612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町 151 Tel:075-621-3849 Fax:075-621-1579

E-mail:airinday@sunny.ocn.ne.jp http://www.airinkan.net 振替:01020-5-39321

編集発行所:社会福祉法人イエス団 愛隣館研修センター 発行責任者:平田 義

111号

インクルーシブな社会の実現を!

しゃかい じつげん
しんあいりんかんかんせい
～新愛隣館完成しました～

平田 義

1977年から入居が始まった向島ニュータウンの真ん中に、京都市からの委託を受け、90名定員の保育所＝野の百合幼児園と30名定員の知的障がい児通園施設＝空の鳥幼児園が開設され、難波俊子さんが園長として就任しました。

その1年後に空の鳥幼児園の2階部分に、地域福祉を展開していくために、木村量好さんの肝いりで愛隣館研修センターが増築され、日本基督教団世光教会の団地伝道の拠点として、教会学校や聖書研究会などの活動や、地域の子ども文庫活動などを行ってきました。

その後、地域で暮らす自立障がい者の柏木正行さんとの出会いから、障がい者のデイサービス事業を1993年に開設、2年後に3階を増築し、障がいのある方々の地域生活を支える活動を行ってきました。これらの同一敷地内で行われてきた活動を総称して「愛隣館」と呼んでいます。

その愛隣館が施設の老朽化からくる度重なる工事が必要となってきたことや、施設を利用される方が増え、アメニティが低下してきていたことから、建て替えを決断しました。

野の百合保育園、空の鳥幼児園、愛隣デイサービスの職員が集まり、建て替えのための会議を続け、「新愛隣館」は、インクルーシブな社会を実現していくというコンセプトの下で建築していくことが確認されたのです。

設計事務所の方との会議を重ねる中で、「新愛隣館」の設計図面がほぼ完成したのですが、その内容が、建て替え前の焼き直しのような建物で、以前の建物と大きく変わらないものになっていたことから、「おもしろくない!」「これでいいんか!」と気づき、今一

度、私たちが掲げた建築のコンセプトである「インクルーシブな社会実現」のための建物にするために、設計図面をすべて白紙に戻しました。

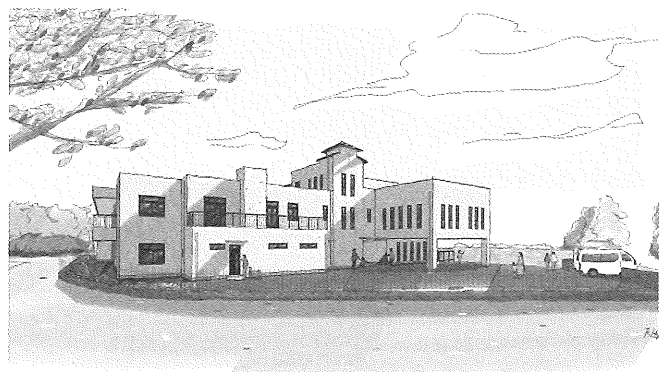
「インクルーシブな社会の実現」を表現できる建物にするために、地域の人たちとの交わりが大切にされる環境をつくりだすことと、各事業の利用者が愛隣館に足を踏み入れれば、自然とそれぞれの姿を見ることができるようになることが必要とのことから、回廊型の施設に設計を変更しました。

その結果、保育園の子どもたちとデイサービスの利用者、送り迎えをされる保護者の方と、障がいのある子どもたちや大人の方々、地域の方々と各事業所の利用される方々との出会いの場がプロデュースされる空間となっています。

地域の方々をはじめ、本当にたくさんの方々からのご支援を受けることができ、新しい器が与えられました。本当に感謝です。

これからも「インクルーシブな社会の実現」のために職員一同、何をなすべきかを模索、検討しながら進んでいきます。

ここ、向島の愛隣館から何が生まれてくるのかをご期待ください。





新しくなった愛隣館に 期待すること / やってみたいこと / こうなったらいいな!

吉村夕里さん
(武庫川女子大学大学院非常勤講師)

多様な人たちが暮らす向島地域と共に歩まれてきた愛隣館。その伝統を次世代に確実に繋いでいって欲しい、障害種別や年齢、職種による区分を越えて、誰もが暮らしやすいまちづくりの拠点になって欲しいと思っています

唐牛裕子さん
(向島日本語教室ボランティア)

これからも、誰もが生きていて良かったってやってみたいこと：中国帰国者の方々と地域の方が分け隔てなく集える場を作りたい。
期待すること：愛隣館が地域の中心になっていただけたら
こうなったらいいな：文化の違いはあるけれど、互いの違いを認め合いながら交流できる場になってほしい。

匿名

個人的には、息子も自分もお互いが安心できる生活を送り続けたい。
地域的には、空き部屋の活用をもっと広げてほしい。(グループホームやショートステイなど)

大濱冬樹さん (元教員、向島在住)

これからも、誰もが生きていて良かったと思える社会を作り上げる地域の拠点として、人々が出会う「空間」として期待しています!

日高秀昭さん
(二ノ丸北区区社会福祉協議会)

やってみたいこと：現在、社協の行事は年配の方向けが中心になっているが、今後は子どもや障がいを持たれている方など、いろんな方が集えるイベントをどんどんやっていきたい
期待すること：愛隣館が地域のコミュニティの中心になっていただきたい
こうなったらいいな：向島3学区全体で愛隣館の皆さんとともに、地域を支え、つながりを広げていけたら。

田宮秀樹さん
(空の鳥幼児園おやじの会代表)

愛隣館新築開所おめでとうございます。コロナ禍終息後には、愛隣館で利用者や地域の方が一緒に楽しくイベントが開催されることを期待しています。
利用者の自己決定及び利用者家族のレスパイトに配慮され、また介護職の社会的地位の向上に取り組まることが障がい者を取り巻く環境の改善につながり、ひいては、インクルーシブな社会の実現の一步となるものと考えています。愛隣館がその拠点としてますます発展されることを願っています。

田中千栄さん (元愛隣デイ職員)

やってみたいこと：早く「みんな食堂」を再開したい！
愛隣館自慢の地域交流室で、ビュッフェはどう？
期待すること：みんな地に足つけて。一步、また一步と歩んでほしい。
こうなったらいいな：笑おう。笑うことを大事にしよう。笑える時間に感謝しよう。また私も笑いにいくから!

神門正和さん
(向島まちづくり情報発信事務局)

やってみたいこと：コロナが終息したら地域交流のいろんなイベントを愛隣館とともに開催していきたい
期待すること：愛隣館が地域の中心の場になってくれたら…。
こうなったらいいな：元気バザールなど、地域との取組の場になっていただき、本当にありがたい。今後もこのような形を継続していただき、地域交流を深められたらいいですね。

杉本星子さん (京都文教大学)

あいりんへの思い…
向島に『あいりん』があってよかった。つくづくそう思います。障がい者の「お世話」ではなくて、障がい者が一人の大人として地域で自立して暮らすという * あたりまえ * が実現できるよう「サポート」する若いスタッフの姿こそが、地域にその * あたりまえ * を気づかせ根づかせせてくれているからです。障がい者とスタッフが一緒に、さらに地域をパワーアップしていただけたらいいなと期待しています

牧野正伸さん (愛隣デイ利用者、向島住民)

園の子ども達に自分の持っているプラレールの紹介をしたり、自分の好きな乃木坂の紹介をしたり、歌を歌ったりして交流がしたい。愛隣館の人と地域の人たちと一緒に池清掃に限らず地域の清掃の活動がしたい。

森川登美子さん (愛隣デイ利用者、向島住民)

新しい愛隣館がきれいできてびっくりした。歌が好きなので園の子ども達と一緒に歌を歌ったりして交流したい。元気バザールやにっこりフェスティバルなどのイベントもいろんな人とお話をしたりして交流できるので楽しみにしています。

高木久美子さん (笑顔つながろう会)

先日、新しくなった愛隣館さんを見学しました。綺麗で解放的、どこか旧館の感じも残しつつ馴染みやすい雰囲気でした。園庭が中庭につくられるなどの工夫があり、子ども達、利用者さん、職員の方々の笑顔が集約される場所だと思いました。案内された地域交流ルームは庭続きで解放的。キッチンも充実しており、笑顔つながろう会で料理教室、お裁縫会の開催に夢が膨らみます。地域共生社会といわれる現代。地域にとってこれからも中心のかけがえのない存在であり続けて欲しいと思います。

山崎洋一さん
(向島中央公園愛護協力会会長)

以前の建物にも木や花がありましたが、新館はたくさんの木や季節の花が植えられました。このような環境の中に障がい者の方や通園することも私たちを優しく迎入れる愛隣館の精神が引き継がれていくことを願っています。

中西昌哉さん
(世光福祉会イマジン所長)

おめでとうございます。これから本当の意味で皆さん力を合わせて完成されていくのだと思います。子どもから大人まで、弱い人、生きづらい状況の人、いろんな人の笑顔がひろがりまうように。イマジンのお風呂も忘れないでねー。

増田みち子さん (二ノ丸学区社会福祉協議会会長)

新築おめでとうございます。障害者や子供さんに優しい館で素晴らしいです。向島ニュータウンは高齢化でひとり暮らしの方が多く暮らしています。1日誰とも話さず、テレビだけが友達。寂しすぎます。お散歩に出てお茶を飲みながら、楽しい事や腹の立つこと等のお話が出来るところ、またお買い物の帰りにちょっと寄り道して休憩して帰れる場所、愛隣さんの「地域交流館」に行けば誰かいるそんな憩いの場所になったらいいなと思っています。高齢者や子供たち、障害者も一緒にいろんな事を学び、食べて、飲んで楽しめる催し物を一緒にやっていきたいですね。一人ぼっちを作らない。誰でも挨拶出来るそんな町になればと思っています。

福井義定さん
(二ノ丸学区各種団体協議会会長)

福祉の総合の受け皿にもなっている愛隣館が新しく出来たことは地域としてもありがたいです。地域交流スペースも設けてもらい、コミュニティの場を提供してもらっていることも大変ありがたく思っています。是非、テラスでビアガーデンを開催したいです!

黒多健さん
(向島伝道所牧師)

愛隣館ができました。うれしいと同時に、なにかまだ落ちつきません。あのごちゃごちゃして、水漏れのする場所では、あんなにほっとしたのに。これからみんなでおして、みんなの愛隣館にしていきたいと思っています。

徳永博己さん
(京都市保健福祉局障害保健福祉推進室室長)

やってみたいこと：屋上テラスや、ウッドデッキで地域の方や利用者の方とビアパーティー。
期待すること：内覧会に参加し、愛隣館が地域に根ざした活動をされてきたことを実感できました。これからも地域に必要とされ信頼される動きを進めていって欲しい。

献金者リスト ご支援ありがとうございました。感謝を込めてお名前を載せさせていただきます。(12/17 現在、敬称略)尚、記入に際しましては万全を期しておりますが万が一記載漏れがありましたらご一報ください。

209口 ¥14,431,769 (2020/4/1-2021/12/17)

賛助会名31名 ¥463,700
荒木啓子、荒田薫、伊吹恒二・寛子、内海奈穂、浦由佳里、奥間早登子、金山秋義、君村千代子、木村美由紀、木村耕、北園由希子、菊地義則、塩谷幸代、仕田中萌子、田中千栄、刀根史恵、中島雅子、中村香代子、西大路潤子、西村めぐみ、林米子、福田尚子、松井寛・知恵、松野正信・清美、水本三玲、村川知子、安野喜仁・優美、山崎希充子、藪内みのり、湯川友美、吉田有紀

郵便振替寄付者(個人) ¥4,073,000 54口
明崎虹歩、赤阪仁③、網野一也②、秋山幸美、青木理恵子、荒木啓子、秋山眞一郎、青木理恵子・櫻木てる子、会田咲、荒木健、今村裕子、井口和佳④、稲垣壬午、池添素、今井牧夫、猪ノ口敬幸、岩木想空・蓮人、伊藤歩夢、今井隼人、井本加代子、市川神司・潤子、氏家直子③、梅村真造、梅田健也、上野政治、上野翔太郎、梅田健也、上田飛鳥、宇保春美、梅景真衣、遠藤文隆、小國英夫、大西修寛②、織田雪江、岡本宣雄、太田耕平、奥田美代子、大塚準子、大西佑樹、岡部陽也、大西裕基、恩田喜美恵、大平健治・聖、小川博基、川中大輔③、片岡哲司、上内鏡子②勝山行平、金森弘一(匿名)、神谷友之・

恭子、川端佐代子、川西大祐、川越朗代、賀川一枝、神崎浩一、梶尾美恵子、金田松子、神代刻、春日啓久、川上侑、河心誠・怜佑、北野井一恵③、喜多明子②、北野井一恵・智恵子②、北野井暁、木村拓貴、木村雄二②、木村健治、木村拓貴、岸田康、木村龍輝、岸本泰騎、倉本巧、桑原洋、小久保正、小崎眞、小谷達矢②、近藤孝子②、小西望、近藤直子、小林右奈、小林祐太、後藤一志②、呉光現、五藤薫子、澤田茂雄③、坂本和子②、齋藤哲、佐藤夏、鏡目恭輔②、清水元介、志藤修史②、志賀勉・良子、清水真二、東海林美希子②、清水充浩、清水元介、志藤修史、四重田陽美、清水隆広、菅令子、鈴木英子、杉本星子、杉本千夏、瀬戸隆博、高橋恒太②、高橋秀幸②竹内富久恵②、匿名②、高木久美子(笑顔つながろう会)、高橋秀幸、武澤信夫、谷口亮亮、田中伸児、田村隆臣、田村充、谷口浩美、田宮秀樹・聖美・綾子、高松伸一、田中ハルト、高岸良治、滝口宣、竹下蒙、辻早苗、寺島昭二、手塚典代、刀根史恵②、豊嶋雪子②、鳥井新平、戸田夕美子、徳村明秀、中西仁美②、中西静子③、長尾文雄、南原麻里、難波幸矢、みどり野保育園、園長中田一夫、中垣陽子、中川颯太、永島鉄雄、丹羽克吉③、西田一貴、野島正光・共子③、野地瑛太、橋本求、服部榮、服部忠(匿名希望)、長谷川友子、花木久子、濱中幸三、番功輝、平井徳子②、樋高知子、平田哲・眞貴子、日高幸子、藤田輝之、富士定夫②、福田光宏②、藤田早紀②、藤田輝之、深村蒼依、藤村扶美代(貴雄)、藤谷まりえ、藤田樹希、細野いく美、堀尾とみ代、堀内章生、朴美・清子③、増田みち子・

征治②、松井俊、松岡匡宏、間瀬史子・泰司②、丸山澄夫・文子②、松本敏夫、黛正、松本和美(聖浄保育園)、松田美枝、松澤敬二、宮本真希子②、三矢佑悟③、三原容子、峰浩美(聖浄保育園)、三吉史倫(奈穂子父)、三森妃佐子、南浩子、村山盛嗣、村田英彰・稜太、村岸富美枝、村山盛嗣、村上敏明、村瀬義史、森本美紗子、本吉慎一郎、森田夢加、守本孝造、山口洋介②、山内恵美②、數中利光、株式会社アクティブケイ、山本恵、柳本真太郎、山本あかり、山本尚樹、山本愛咲美、矢野眞理、家野貞夫、山川紗奈、祐村明、湯谷裕太、吉岡富美夫、劉妮本雪梅

郵便振替寄付者(団体) ¥264,000 32口
洛南教会②、同志社女子高等学校、友愛幼児園、愛之園保育園、光の子保育園 PTA、住みよい向島をつくる会、一妻保育園、甲子園二葉幼稚園、夙川東教会、神戸教会、西宮一妻教会、同志社中学校・高等学校、山崎敬昭、岡本教会、原宿教会、西小倉めぐみ教会、同胞子ども園、同志社中学校、啓明学院、宇山光の子保育園、枚方くずは教会、枚方くずは教会、軽井沢追分教会、翠ヶ丘教会、石橋教会、京都基督教福祉会、京都YWCA、京都教会、新島学園中学校・高等学校、京都丸太町教会、障害者地域生活支援センターらしく、洛陽教会

その他寄付者(個人) ¥5,150,569 63口
新井純、浅田将之、秋山健、石川歩、巖建設・巖園彰、齋賢司、今西康子、井口和佳、池浦淳、井桁光、植田健司②、内山睦雄・啓子、宇川征宏、遠藤文隆、小川折実、岡本孝子(枚方くずは教会)、太田正人、長田学、加藤潤、門河申泰、柿本真介②、金

山秋義②、金子町子、カリム恵、木村淳子、君村千代子(昌)、北野井清、北野井一恵、小泉基(銀行振込)、小山短夫、小中・福田・宮坂、斎藤友和、榎原勝、櫻屋敷公美、笹原翔、佐藤雅裕②、嶋豊治、四方真紀子、島崎富子、下野可奈恵、玉井綾、田中晃・千栄、谷口佳秋、谷藤清美、田中秀明、高木久美子(笑顔つながろう会)、巽武次郎、田宮綾子、辻早苗、寺本喜有③、出口剛史、富増猷児、中西静子、中田壽子③、中尾顕二郎、中西昌哉、永江孝志、中野幹志、那波雅俊、中田壽子、丹羽健二、西大路潤子②、畠田知佳②、服部昭、原田美鈴、林川忠男、平田義②、久門誠、藤谷まりえ、藤原一正、古川城行、古川幸司、古川敦子、福井健治、福野由記、藤田昌輝、藤田有紀、藤山有美子、藤原大、船塚智美、藤原一正、本田知之、榎井一步、増田彰宏、松田美枝、松井寛・知恵、松田朋子、増田みち子、松尾浩久、丸山恵、溝口修造・智之③、村田英彰、村田幸寛、恵丈一郎、恵大一郎、森田勉、森拓平、森恵、森山礼子、森田学、森大樹(有限会社フレスト)、森大樹、森川登美子、山田啓人、安野喜仁・優美②、山本翔平、横山利明、匿名、匿名

その他寄付者(団体) ¥4,480,500 29口
NAの会、伊藤珠算教室、巖建設、ガーデンエルガーデンロイ、京都ダルク、くずは光の子・宇山光の子保育園、コープエイシス、真愛出上、世光福祉会、世光保育園(銀行振込)、空の鳥会、二ノ丸学区社会福祉協議会、二ノ丸北区区社会福祉協議会、ペテスタの家、向島駅前まちづくり協議会・福井義定、守山光の子保育園、神愛館、育愛館、かがわ子育て支援センター会、一妻保育園、甲子園二葉幼稚園、みどり野保育園、向島日本語教室、有限会社ジー・アンド・ティー



2・11 平和について考える日

日本における外国人の生活の現状と課題」 木村雄二さんをお招きして

ライスチョウ ノア ピンアン

皆さんこんにちは。愛隣館スタッフのライスチョウノアと申します。名前でお分かりの通り外国人で、アメリカと中国にルーツを持っています。アメリカでは「人種のサラダボウル」という言葉があります。様々な人種や民族が混在して、それぞれの個性や文化を尊重し合っている様子を、野菜たちが混ざり合い互いを引き立てる「サラダボウル」に例えているのです。

ここ向島でも中国帰国者の方々をはじめ、多くの外国籍、あるいは外国にルーツを持つ方々が暮らしており、その点で向島もまさに「サラダボウル」と言えるでしょう。今や「外人さん」と物珍しく呼ぶ時代ではなくなり、地域の中で多くの人種の方々も暮らすようになりました。

しかし今回このコロナ禍で、貧困に苦しむ方々だけでなく、外国人の方々も苦境に立たされているというニュースを度々耳にします。そして今一度日本に住む外国人の方々があるような問題になぜ直面しているのかを再認識する必要があると考えました。

そこで今年の2.11 平和を考える集会では「日本における外国人の生活の現状と課題」をテーマに、長年外国人支援を行ってきたRINK事務局次長の木村雄二さんをお迎えして、共に学び考える時間を持ちました。

木村さんのお話を聞く中で、今なお日本において外国人に向けた法整備が遅れていることに加えて、日常的にも“異なる文化”を持つことに対する偏見や、異なる言語に対する対応の不十分さが多くの場面で発生していると知りました。その中でも行政窓口で十分なサポートを受けられず、必要な支援を受けることにたどり着けないケースもあるといいま

す。また、こうした弱者に陥りやすい立場を利用してDV被害を受けることも多いというのです。

これらの問題は本人たちの自己努力のみに任せず、更なる法整備や状況の改善を働きかけるために、社会の目を向けて考えて「共に地域で暮らす人々」を支える姿勢を私達も持たないといけないと考えました。

実際多くの痛ましい事件が起こっていた出入国在留管理局での収容問題も、今ようやく世の中の関心が集まり議論が活発化しています。

この4月から私達も新愛隣館を拠点に、今まで以上に地域の方々との関わりを強めていこうとしています。その中で、多様な国の出身のスタッフも多く働く愛隣館の強みを生かして、引き続き外国人の方々にとっても住みやすい地域づくりのサポート、人種によって格差が生まれにくい、皆が安心して暮らせる平和な社会の実現に向けてより一層尽力していきます。

■助成金報告

愛隣館へのご支援、心より感謝いたします。

公益財団法人愛恵福祉支援財団様より「社会福祉育成活動推進のための2020年度助成事業」として【東芝レグザ液晶テレビ4台、東芝レグザブルーレイレコーダー2台】の費用として愛隣グループホームに200,000円の助成をいただきました。グループホームの入居者の余暇の充実、地域の方々とおこなう行事（映画会等）で活用しております。

・公益財団法人京都新聞社会福祉事業団様より「2020年度京都新聞『福祉活動支援』設備助成」として大型冷蔵庫【東芝冷蔵庫GR-S600FZ】の購入費の一部として愛隣館に270,000円の助成をいただきました。新しい愛隣館の「地域交流室の調理室」に設置させていただき、地域住民の方々と一緒に活用、交流しております。

浅田将之

編集後記

センターニュースの発行が遅れてしまい、申し訳ありませんでした。コロナ禍で迎える2度目のクリスマスです。平和の道へと導くイエスの誕生を心からお祝いすることが、今の社会の状況、とりわけ沖縄の現状を鑑みると、難しく感じてしまいます。新基地建設を強引に進めていく辺野古。自衛隊基地を建設し軍事要塞化を進める石垣島、宮古島と那国島。住民たちの平和を望む声に一顧だにしない政府のやり方に対して、平和をつくりだすために、私たちができることは何かが問われています。(ひ

◆ 運転手募集 ◆

内容 愛隣デイサービスセンター

重症心身障がい者通所「シサム」での送迎

資格 運転免許 時給 937円～1000円

休日 木曜・日曜・夏期・年末年始など

時間 8:30-18:00の間 1日3時間程度 週2日より時間・曜日相談に応じます

待遇 交通費実費支給(上限20,000円)、自転車・バイク通勤可

